



令和6年度(一社)日本畜産物輸出促進協会 食肉加工品輸出協議会 活動報告



シンガポール Food Japan 2024 に出展

シンガポールで定期開催される日本食品に特化した見本市で「日本産食肉加工品」をPR

開催日 2024年10月24日(木)~26日(土) 10:00~17:00 ※最終日のみ11:00~16:30
開催地 Suntec Singapore Convention & Exhibition Centre Hall 403

一般社団法人日本畜産物輸出促進協会 食肉加工品輸出協議会(事務局:日本ハム・ソーセージ工業協同組合)は、2024年10月23日(木)~10月26日(土)の3日間、日本産食肉加工品の認知度向上及び輸出促進に向けたプロモーションのため、ASEAN市場最大級の日本の食に特化した見本市である「Food Japan 2024」に出展し、製品の展示・試食・アンケート、有名シェフによる企画メニュー試食・PR動画及び宣材写真撮影、セミナー等のプロモーション活動を実施しました。

本協議会としては5回目の海外出展であり、シンガポール政府から承認を受けたシンガポール向け食肉製品が製造できる「認定施設」を持つ6社の協力を得て実施しました。ブース来訪者からは、試食のアンケートにおいて、約9割の方から「とても美味しい」「美味しい」との評価を頂きました。

2021年2月1日に設立した食肉加工品輸出協議会は、設立以来、先行する他品目の協議会に習い、統一ロゴマークの作成・商標登録、普及用パンフレットの作製等を行ってきました。昨年度より海外を中心とした展示会への出展を行い、輸出市場の開拓・輸出拡大に向けた本格的な活動を行っていく計画を進めているところであり、シンガポールのFood Japan 2024は初めての出展でありながら、台湾と香港に続き5度目の海外出展です。多くの出展者・来場者を得て、当ブースも大盛況でした。



出展事業者一同

食肉加工品の展示・試食・アンケート



ブースでは初日に石川浩司大使にご来訪いただき、会期中は出展6社のPR活動員と事務局により、パンフレットや小冊子を配布し、日本産食肉加工品の魅力や特徴を伝えると共に、出展6社の商品の試食提供を行い、連日大盛況でした。

試食のアンケートについても、1,000名以上の方にご回答いただき、いずれの商品も9割以上の方から「とても美味しい」「美味しい」との評価でした。日本産食肉加工品に対する印象でも9割以上の方が「良い」と回答し、その理由として「高品質」との回答が8割を超えていました。また、今後の取扱い・購入意欲に関しても、7割以上の方が「増やしたい」「価格次第で増やしたい」と回答し、高い関心を示してくれました。このようは回答から、シンガポール市場での日本産食肉加工品の高いポテンシャルが窺えました。



石川浩司大使 来訪時



商品展示の様子



試食提供の様子



アンケートの様子

シェフによる企画メニュー試食 及びPR写真・PR動画撮影



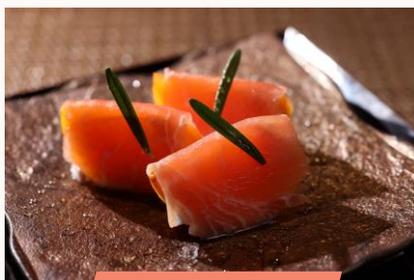
シンガポールへの初出展に伴い、現地で活躍されている日本食普及親善大使・前友章宏シェフに出展6社の商品を活用した企画メニューを考案いただきました。6種類の企画メニューは会期中に毎日、時間帯限定でブースにて試食提供を行い、来場者やメディアより注目を集め、人気を博しました。

また、シンガポールを含めた海外市場に対して日本産食肉加工品の魅力を引き続き発信していくために、企画メニューのPR写真を撮影したほか、日本産食肉加工品だからこその特徴や強み、そして今後への期待についてシェフのメッセージを込めたPR動画も制作し、日本ハム・ソーセージ工業協同組合のホームページに掲載しました。



制作したPR動画

https://www.youtube.com/watch?v=1oQ_kF5jwJc



PR写真①
生ハム



PR写真②
ローストビーフ



PR写真③
ソーセージ